

タウンマネージャー 報告

20 年度の取り組みとして、①店街・商店の現状調査及び今後の方向性、②大型店の現状調査と今後の動向、③空き地、空き店舗の調査及び方向性、そして、④町家を活用した店舗の実態調査及び今後の方向性を主に進めてきました。

- ① 中心市街地の中でも主要なナカマチ商店街（長等商店街・菱屋町商店街・丸屋町商店街）並びに大津駅前商店街のヒアリング並びに現状調査を重ねてきた。1 次として 4 月に 100 店舗、2 次 1 月から 2 月に 53 店舗、その間も情報を得ると共に、商店・商店街の取り組みに今後ご協力をいただける方を探しつつ訪問を重ねてきた。

そして、若い消費者を狙って、近隣マンション居住者を対象に商店・商店街に対する意識動向調査を実施しました。また、商店主からも今後の方向性もお尋ね致しました。商店街振興組合の理事長さんとの意見交換会並びに、若手後継者との勉強会も実施しました。

商店・商店街の問題点としまして、

- ・後継者の不在＝現状では、引き継げるだけの収入確保が見込めないから。
- ・非営業店舗の増加＝高齢化と売り上げの激減によるもので、また、多くがその奥で生活されている。しかし、商店街に迷惑をかけるからとシャッターを上げている所もある。
- ・頑張っておられる店舗＝卸しや外販を主力に営業をされている。
- ・商店街組合員からは、組合員の減少から、アーケードの維持費割合が高くなり、販売促進費用などには使えるお金が少ない。
- ・消費者から＝商店・商店街に活気がない。魅力ある店舗・安全安心な食品を販売する店舗の必要性があげられています。
- ・貴店の 10 年後は、どのようになっているとお考えですかの問いに対し＝引き継がない。閉めている。が 52.3%。わからない。が 33.3%です。売却しているが 0 軒でした。

- ② 菱屋町の西友さんは昨年からベビーカーのお客さんが増えてきており、今後幼児関連の売り場を充実していくとの意向です。

- ③ ナカマチ商店街で非営業店は、約 30%で 30 店舗あります。内テナント募集は、7 店舗です。多くが店舗の奥を住居としておられるため、現状では難しい。

商店・商店街の課題、方向性として

消費者にとって、利用しやすい商店街に。ナカマチ商店街連合会の再活動。

新規開店店舗への商店街としての支援体制の構築。

商店街は、これからも高齢者やそのご近所に住む人々を支えなければならず、今や店主・商店街だけの問題ではなくなっています。その地域の人や NPO などの協力を得て、子育て層の若い人を取り込み安全安心でやさしい商店街づくりが求められています。

また、他地域の商店街においても、町家の利活用推進と共に、連続性が見込まれる商店街になると思われます。

タウンマネージャー報告書

4月 報告書

- ・主要商店街（長等・菱屋町・丸屋町・寺町）の各店舗（100 店舗）のヒアリングの実施。各個店並びに商店街の現状等の情報を得ました。

5月 報告者

- ・第1回 商店街振興組合理事長との意見交換会 5月19日
- ・中心市街地の催し物一覧表の作成（連携と共有化のため）

6月 報告書

- ・第2回 商店街振興組合理事長との意見交換会 6月26日

7月 報告書

- ・旧東海道士山宿を視察、連続性により趣は残るが、アクセスが悪く人出が無かった。
- ・市商連三役会、「えびす講」イベントの打ち合わせ会に出席

8月 報告書

- ・当初計画案の一つの観光コミュニティビジネスの一つのベロタクシーについて、五環生活との面談で検討し広告収入が主で運営のため、維持が困難。当面の導入は、難しい。
- ・まちなか食マップ作製に当たり、104 店を訪問し参加要請を行い 33 店の参加がありました。
- ・中心市街地活性化支援研修に参加（8月7～8日）

9月 報告書

- ・丸屋町商店街理事会 9月9日 出席
- ・商店街次世代意見交換会（若手）9月17日 出席
現状や問題点が話し合われた。
- ・商店街における今後の取り組み検討資料とする為、商店街近隣のマンション空き状況を調査した。高齢者用・分譲は、満室。賃貸・単身者用及び古い物は空きが目立つ。
- ・NPO おやじのたまり場 講演及び意見交換会 9月25日

10月 報告書

- ・なぎさ公園オープンカフェ建設予定地の通行量調査 07:00～22:00 実施
100/H 犬の散歩が予想より少ない。びわ湖ホール催事時は、公園に流れ出る。
- ・ナカマチ商店街の空き店舗の調査と賃貸等の意思確認を実施
- ・全国中心市街地活性化まちづくり連絡会 第3回イン岐阜 2～3日参加
- ・ひょうご中心市街地活性化フォーラム 10月27日 出席

11月 報告書

- ・紫の道推進委員会「壺の道」 11月9日 スタッフとして参加
- ・消費者アンケートの準備

12月 報告書

- ・消費者アンケートの実施 12月1日～8日
- ・紫の道推進委員会「参の道」 12月7日 スタッフとして参加
- ・西日本中心市街地活性化カンファレンス 12月15日 出席

1月 報告書

- ・個別商店街のヒアリング 1～2月
4月に次ぐ2度目の実施 53店舗
- ・明治17年に作成された銅版画豪商絵図（歴博より）の位置確認の調査
曳山連盟・郵便局・商店の方々のご協力を得て、26件中17件が判明した。今後の観光客誘致のための材料とする。
- ・古都京都の町家を活用したまちづくり活動に学ぶ 1月23日 参加
- ・大津のまちづくりの取り組みについて 1月31日 講師
主催：大津市市民活動センター

2月 報告書

- ・平成20年度中心市街地・商店街等活性化センターセミナー
プリムローズ大阪 2月12日 参加
- ・紫の道推進委員会 第10回 2月19日 参加

まとめⅠ

まとめⅡ（提案）

高 栖 清